

令和元年度(平成31年度) 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	中央アルプス(木曾山脈)縦走企画、烏帽子岳から越百山登山道整備
事業主体 (連絡先)	松川町 0265-36-7027
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	4,549,102 円

事業内容

- 開山式及びふるさと登山
6月1日開山式(30名参加)
- 烏帽子岳周辺案内看板設置
- 登山道整備
(1)整備ボランティア委託(随時)
山岳関係者らによる登山道整備を実施
(2)登山道整備工事(7月~11月)
烏帽子岳6合目・9合目工事、小屋設置工事を実施。



【案内看板(6/1開山式で披露)】

【目標・ねらい】

事業効果

- 登山道整備工事の実施、「ふるさと登山」の天候不順による中止、登山シーズン中の天候不順などにより、登山計画書から算出する全体の登山者は昨年と比較して減少してしまっただ。登山者 R01:648名(H30:830名)
- 3年間にわたり登山道整備を継続して実施してきたことによる、中央アルプス南部地域への登山、南部地域から中央アルプスの縦走が可能になった。また、看板設置により縦走できることが視覚で認識できるようになった。念丈岳以降の山岳への登山者 R01:108名(H30:89名)
- 数値による効果測定は難しいが、昨年に引き続き開山式等の事業の際に携帯トイレを配布。ふるさと登山が雨天中止となったため、配布数は開山式の際の40個。

「山岳観光の振興」

- 鳩打峠登山口からの登山者の増加
- 中央アルプス南部地域または、南部地域からの中央アルプス縦走登山者の増加

「環境保全の推進」

- 携帯トイレ等の配布により、汚物持ち帰りを推進

※自己評価【B】

【理由】

本年度も多くの有志の方の協力のもと事業を進めてこられました。登山者数は年々増加しているが、天候などの影響もあり、本年度の登山者数にはあまり反映できなかった。次年度以降には期待したい。

今後の取り組み

今年度の事業により、より安全な中央アルプス南部やそこからの縦走登山が可能となった。今後は開山式やふるさと登山等、積極的なPRを継続的に実施していくことにより「山岳観光」振興を図ってまいりたい。また、近隣の観光施設や関係団体と連携し、地域に密着した観光振興の仕組み作りの検討や、安全な登山ができるよう官民協働による登山道整備を継続的に実施してまいりたい。